

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

水産

6

JUNE
1997

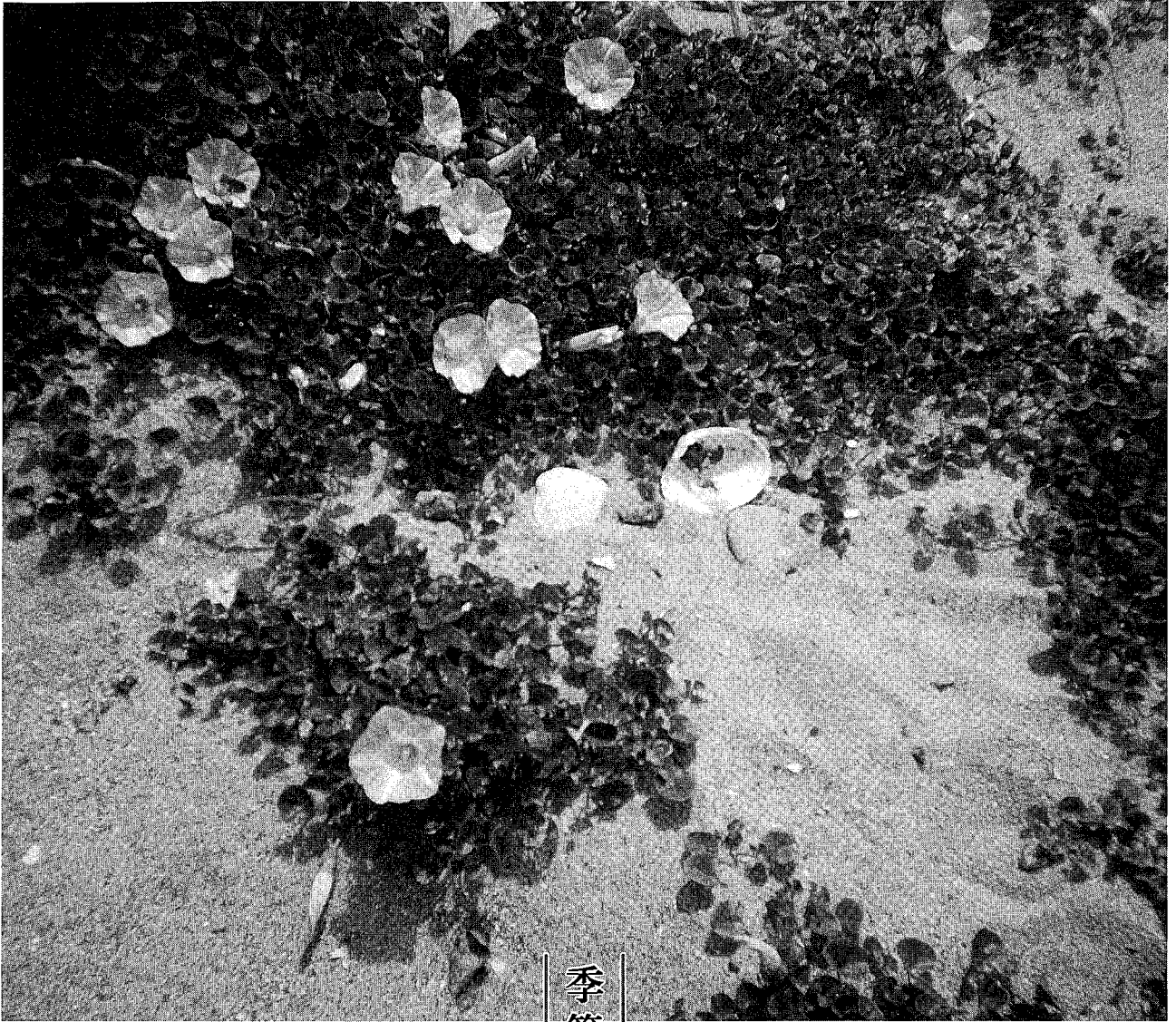


TOPICS

3 団体合同通常総会を開催！

一県漁連・信漁連・共済組合

No.488



季節の香

かおり

【浜昼顔／ハマヒルガオ】

白い砂に日射しが目映い。散歩に出た浜辺で出会ったハマヒルガオの花。鮮やかな色合いだが、何処か寂し気にも見える。小さな丸い葉はクチクラと呼ぶ透明な細胞膜に護られ、艶々として潮風にも平気の平左。

淡い紅色の花に小蜂が入り込む。忙し気に次から次へ花を訪ねて入り込む。風が飛ばした砂に埋もれても、蔓を延ばし元気に伸びる。海辺の花には、そんな強かなところがある。

海岸植物のハマゴウやコウボウシバも随分とはばって、今はハマダイコンの種が大きく膨らんでいる。渚に近い船揚げ場。泳ぐには少し早いのに、もう水着の子供らが歓声を上げている。

COLUMN

酔にて候

◆酔を飲んで健康になるうという説がある。酔に殺菌作用があることは良く知られているが、含有する有機物やビタミンは炭水化物の代謝の助けをする。また、疲労物質である乳酸を分解して体内に溜まるのを防ぐから、体のだるい時に酸味のある飲料を摂れば爽やかな気分になれるし、食欲のない時に寿司ならつまめるとい場合もある。

◆酔は酒の兄弟だという。酒が酸敗すると酔になるが、実際に酒つくりの失敗から酔が生まれたのである。

ある。栓を抜いたワインも放っておけば酔に変わってしまう。酔の原料には様々なものが使われている。うるち米を蒸して米酢を作り、麦芽・ハト麦・酒粕からも酔が出来る。果実を使うとリンゴ酢・ぶどう酢・柿酢になる。どの酔も強い酸味がツーンとくるが、味わいや香りに微妙な違いがある。

◆酔は油っこさを和らげ、塩味を抑える効果があるから料理の隠し味に使え、成人病予防に減塩する時には、塩の代わりに酔や香辛料で味をカバーすることが出来る。塩っ気のきつい干物に振りかけたり、お浸しや大根おろしに少し酔

を加えることで、より旨い味となり食欲を増すことが出来るのである。

◆京都八瀬に酒好きの僧が居り、禁酒の定めが我儘で勝手に徳利を下げて忍び出たは酒を買って、これを見た人が「お手持ちの品は何でございますか」と問うに「酔にて候」と答えた。これが噂となり、聞かれるたびに「酔にて候」と澄ましていたという。僧は瘦せていたから、八瀬が瘦せに通じるとして「瘦せ法師の酔好み」という言葉になって残った。酔を飲むことで瘦せるのではないことは言うまでも無い。

(遊方子)

闘技場跡(ローマにて)

ローマの街には古代から現代に至る、あらゆるものが渾然一体となっている。超モダンなビルの向かいに、今にも崩れそうな建造物が並ぶ。そんな市街地が城壁に囲まれて今も健在だった。

五万人を収容したという「コロセウム(闘技場)」は廃墟に近い感じである。堅牢なコンクリート造りながら、内装の大理石はすっかり剥がされている。ここで戦闘士が技を競い、大勢の歓声を浴びた。歴史の重みを物語る建物と新しい感覚を誇るビル群が、不思議な調和を見せて、それが一つの魅力になっている。工場が少ない所為か、空気が澄み空が青い。

拓水

JUNE

CONTENTS

季節の香	2
浜屋顔／ハマヒルガオ	
COLUMN	3
酔にて候	
TOPICS	4
3団体合同通常総会を開催／ 県漁連・信漁連・共済組合 兵庫県漁業信用基金協会 平成9年度通常総会開催 川越榮一氏(浜坂町漁協代表理事組合長) に黄綬褒章／ 豊漁を願って稚魚を放流／【家島・坊勢漁協】	
インフォメーション	7
『大阪湾クリーン作戦』(第14回) の実施について	
水試ノート	8
アマゴとヤマメ(上)	
栽培漁業センターです 普及員だより	9
農・水産物を通じた交流始まる	
漁海況情報	10
海区漁業調整だより	
旬の美味しい話	11
イワシのねぎ生姜焼き	
兵庫JCC通信	
広域10JA合併へ向けて 「平成9年度事業計画を決定」 設立がつづく大学生協 「甲南女子大学生協」初の新学期	
こちら海ですロケだより	
但馬ぶらり寄り道 ～兵庫県・但馬海岸各地より～	

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙写真
西澤 範子さん
〈県漁連〉

フォト歳時記

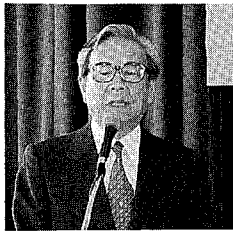
闘技場跡(ローマにて)

ローマの街には古代から現代に至る、あらゆるものが渾然一体となっている。超モダンなビルの向かいに、今にも崩れそうな建造物が並ぶ。そんな市街地が城壁に囲まれて今も健在だった。

五万人を収容したという「コロセウム(闘技場)」は廃墟に近い感じである。堅牢なコンクリート造りながら、内装の大理石はすっかり剥がされている。ここで戦闘士が技を競い、大勢の歓声を浴びた。歴史の重みを物語る建物と新しい感覚を誇るビル群が、不思議な調和を見せて、それが一つの魅力になっている。工場が少ない所為か、空気が澄み空が青い。

三団体合同通常総会を開催 県漁連・信漁連・共済組合

去る五月二十一日、兵庫県立水産会館において県漁連・信漁連・共済組合の三団体合同通常総会が開催されました。三団体合同による開催も恒例のものとなりましたが、例年のおり事前説明会が地区別に行われ、それぞれの団体の事業実績あるいは事業計画等の総会議事項の詳細について会員へ説明がなされ、各団体とも議事は滞りなく進行し、全議案は原案どおり可決決定されました。

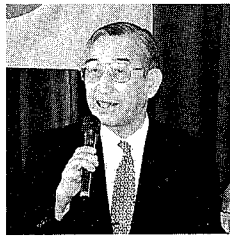


祝辞を述べらるる
貝原知事
貝原知事
の充実発展と
皆様方ご家族

また、ご臨席頂いた貝原兵庫県知事より、祝辞があり、その中で日頃からの県政への支援・協力を感謝され、また年初からの但馬における油漂着被害での尽力に対しても感謝の意を述べられたあと、将来に必ず来たるであろう食糧危機に対して備えるために、食生活に大切なこととして「私たちが生産できるものを私たち自身が消費する」という基本的なパターンを守っていく真摯な努力が必要であり、日本人が本来好むコメ・魚・海産物を食べるように、食生活改善に向けて、「おいしい」飯を食べよう「県民運動」を展開することとし、漁業系統団体への支援協力を望まれます。

ともどものご多幸に健勝を祈念しますと述べられました。

兵庫県漁業協同組合連合会



開催するにあ
り小川代表
理事会長は接
渉の中で「漁
業を取り巻く

環境はこのほか厳しさを増しており、諸問題を根本から解決し将来に明るくキラリと輝く光を見るため、私たち一丸となって適切な対応を図り強力な漁協運動を展開すべき時がきています。県漁連といたしましては、気持ちも新たに「常に皆さんと共に歩む」皆さんとの信頼のきずなを大切に、こうした問題点を解決すべく最善を尽くして取り組む所存です。今後とも会員各位の格別なご理解とご協力、県ご当局をはじめ関係機関並びに系統諸団体のご指導とご支援をお願いいたします。」と述べました。

〈事業概要〉

- 一、購買事業 七十四億円
- 二、販売事業 三十五億円
- 三、漁材取扱高 三十五億円
- 四、石油取扱高 七十四億円

のり共販 百八十八億円
ワカメ共販 〇・三億円
鮮魚取扱高 六億円

昨年引き続き「心豊かな暮らしと活力ある漁村社会の創造」をテーマに三つの基本方針を置き七つの重点実施事業を重要な柱に設定いたしました。

〔基本方針〕

- 一、漁村を担う人づくりをすすめます。
- 二、活力ある組織づくりに努めます。
- 三、青く豊かな海づくりを推進します。

〔重要な柱〕

- 一、充実した研修を通じて漁村を担う人づくりを推進します。
- 二、漁協合併の推進を柱とする漁協の組織経営基盤の強化と併せて将来の発展に向けて当会の経営基盤の強化に努めます。
- 三、資源管理型漁業の効果的推進に努めます。
- 四、兵庫のり研究所の機能を十二分に發揮し、のり養殖漁業の振興を図ります。
- 五、漁場環境の保全、遊漁対策並びに操業安全に対する指導を推進します。
- 六、協同組合間の提携をさらに強め、水産物の販売拡大に努めます。
- 七、協同意識を啓発し、系統利用率の向上と購買品の安定供給に努めます。

〈役員の新補欠選任〉

欠員二名の補欠選任は、推薦会議により推薦された候補者小松 司(明石浦)塚瀬三代司(網干)が理事に選任されました。

兵庫県信用漁業協同組合連合会

通常総会の冒頭、木下代表理事会長は「金融面では、金融機関の経営破綻や住専処理問題などにより、揺らいだ金融システムの信頼性回復のため、金融機関の経営の健全性を求



める方向が打
出され経営体
質の改善と早
期是正措置が
法制化されま
した。また、

の生き残りをかけて検討、推進しております「一県一信用事業統合体」構想は、実現に向けて具体的に進めてまいり所存であります。このような経済・金融環境、漁業実態のなか、本会業務運営に賜りました会員各位のご理解あるご協力と、併せて行政庁・農林中央金庫ならびに関係諸機関のご支援に対しまして衷心より感謝申し上げますとともに、今後ともご協力・ご支援をお願い申し上げます。」と挨拶し、引き続き、平成八年度信用事業推進優良漁協として以下の組合の表彰が行われた。

- ・兵庫県知事賞—— 香住町水加協
- ・農林中金理事賞—— 洲本漁協
- ・全漁連会長賞—— 南淡漁協
- ・信漁連会長賞—— 家島漁協、坊勢漁協、相生漁協、坂越漁協、浅野浦漁協、一宮町漁協、津居山港漁協

〈事業概要〉

平成八年度は、「兵庫県漁協貯蓄八百億円達成運動」の第八年度として「漁協信用事業全利用推進運動/アクション'96」を合言葉に漁協ともども鋭意努力を重ねてまいり、融資・為替・機械化などの面で一応の成果をあげることができましたが、漁協貯蓄金は六百九十一億一千万円に止まり期首残高を下回るものとなりました。置かれた状況を考えますと、漁協役員の大変なご努力があったものと、深く敬意と謝意を表する次第であります。また、「一県一信用事業統合体」構想は、具体的に

三組合をモデル組合として選定し、「寛書」を締結するにいたりました。収支状況につきましては、財務の健全化を目標に経営努力を重ね、大きく改善をはかることができました。

〈事業計画〉

平成九年度の漁協系統信用事業は、一般金融機関と同様に、経営管理体制の強化や健全性が求められ、水協法の一部改正が予定されており、自己資本の充実、監査体制の強化などが織込まれる見込であります。本会としても、自己資本比率の基準値の将来変動に備えて、増資計画の樹立が必要であります。また、「一県一信用事業統合体」構想に基づき、今秋には二モデル漁協ならびに一モデル加工協の「支店」具現化に向けて諸手続きを行い、統合計画に沿って進めてまいり所存であります。

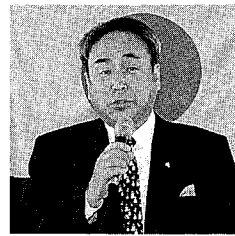
〈役員改選〉

任期満了に伴う役員改選の結果、次の役員が選任されました。

- 代表理事 会長 木下 清
 - 副会長 理事 山田 春三
 - 副会長 理事 嵐 操
 - 副会長 理事 桂 正明(新任)
 - 専務 理事 松本 英雄(新任)
 - 理事 中川 三二
 - 理事 吉岡 修一
 - 理事 石井 一朗
 - 理事 川越 榮一
 - 理事 事 網 正次郎
 - 理事 事 島田 正夫
 - 理事 事 志田 友安
 - 理事 事 杉谷 佳数
 - 理事 事 小松 司(新任)
 - 代表 監事 寺川 恒明(新任)
 - 監事 事 西口 勝
 - 監事 事 村上 進
- なお、相談役、参事は、次の方々となりました。

- 相談役 小川 守男
- 相談役 天野 栄蔵(新任)
- 参事 事 今井 邦彦(新任)

●兵庫県漁業共済組合



通常総会の開催にあたり、吉岡組合長理事より「漁業共済事業に格別のご協力を賜り、改めて

厚くお礼を申し上げます。

本年より、国連海洋法条約に基づきTAC制度が施行され、当面は漁獲量もゆるやかな規制をもって推移するものと見られますが、いずれはこれの厳格な適用と国内法の整備・漁業調整制度の改正が順次進められる予定となっております。

漁業共済制度につきましても、きたるべき変革に対処すると共に、より良い制度を構築していくため、現在検討が進められており、当組合としまして、今後どのような状況にも対応できるように、事業基盤の強化のための加入拡大に努力して参りますので、今後ともご支援をお願い申し上げます。」と挨拶した。

〈事業概況〉

本年度から新たに展開された「パワーアップぎょさい」運動に呼応して、ぎょさいの高度利用と補償水準の向上を目指して、共済金額百八十七億円の目標を設定し、積極的な推進に取り組んでまいりました。関係漁協の格別のご理解・ご協力により、養殖・特定養殖共済では大幅な伸長がみられましたが、漁獲共済においては逐年下降線を辿る漁獲高に比例して補償水準を低下せざるを得ない状況が響き、継続契約の消滅・脱落が前記の伸びを上回ることとなり、共済金額百七十一億円の实

せんでしたが、漁業共済に対する県当局のご指導と、関係市町及び漁業系統団体並びに漁協、漁業者各位のご協力に対し、心から厚くお礼を申し上げます。

一方、共済金の支払いでは、五年度から七年度にかけて当組合にとって高水準の共済金支払いが続きましたが、本年度はおおむねこれまで十年間の平均的水準の約四億四千万円の支払額となりました。これにより事業部門において千五百万円、管理部門において六百万円、合わせて二千百万円の剰余金計上となり本期を終了いたしました。

〈事業計画〉

漁業経営の安定に貢献する政策共済として、情勢の変化・漁業者ニーズに対応した制度内容の改善を通じ、加入拡大および事業運営の効率化を図るべく、昨年度より展開されている「パワーアップぎょさい」運動のもと、未加入組合の解消と「ぎょさい」の高度利用の促進を目標に、普及推進に努めてまいります。このため、普及推進に努めてまいります。

〈共済組合役員補欠選任〉

理事一名、監事一名の欠員が生じ補欠選任の結果、次の役員が選任されました。

- 理事 事 小松 司
- 監事 事 柳 隆行

兵庫県漁業信用基金協会
平成九年度通常総会開催

去る五月二十日、兵庫県立水産会館において平成九年度兵庫県漁業信用基金協会の通常総会が開催されました。藤原理事長が三月末をもって県の農林水産部長を退任されたことにより、当協会の理事を辞任され、理事長欠員のため小川副理事長が開会の挨拶を行った

後、吉野農林水産部長より祝辞が述べられ、議長選出の後審議に入り、提出全議案が満場一致で可決決定されました。

中小漁業融資保証制度は、漁業金融の円滑化と系統金融補完の役割を果たし、本協会におきましても制度の使命を認識、業務の推進を図ってまいりました。しかし、近年の超低金局面下、運用収入の減少は避けて通れず、協会の収支構造上四年連続引当金の戻し入れ処理をするという厳しい現状であります。このような状況の中、兵庫県より八千九百万円を始め合計一億二千百万円の増資を得、減資千四百万円ありましたが、出資金総額は十億千七百円余となりました。保証業務においては、年間保証額二十九億四千万円、償還額が二十二億六千九百万円、年度末残高百三億六千四百万円と前年度対比六・九%の伸びを示しました。求償権は、代位弁済を行わず回収を千七十五万円行いましたので、五億四千四百万円の高残高となっております。

平成九年度の方針は、漁業近代化資金等前向き資金の保証推進を図り、延滞債権については解消に努め、極力代位弁済を避けるべく努力いたします。しかしながら、平成九年度は運用率が過去最低となる見込みであり、収支バランスの維持が出来ず、マイナス計上、準備金から取り崩し計画となります。なお、理事三名の欠員が生じ、補欠選任を行い、又、理事による互選を行った結果、次の役員が選任されました。

- 理事 長 吉野 生壮
- 理事 事 秋武 宏
- 理事 事 小松 司

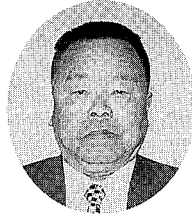
漁船海難遺児
育英会
募金状況(4月~)

4月2日
神戸市宇市様

☆善意をありがとうございました

TOPICS

川越榮一氏 (浜坂町漁協代表理事組合長) に黄綬褒章！



平成九年春の褒
賞受章者が四月二
十八日付で発表さ
れました。水産庁
関係は十六名の方
が黄綬褒章を受章

され、本県では浜坂町漁協代表理事組合長川
越榮一氏が選ばれました。伝達式は五月十六
日に東京・霞ヶ関の農林水産省であり、また
皇居において天皇陛下へ拝謁されました。
略歴(現職のみ抜粋)

浜坂町漁業協同組合 代表理事組合長
兵庫県沖合いかつり漁業協会 会長

これまでに勲章並びに褒章を受章された方々
(昭和51年以降/敬称略)

年別	氏名	勲章
昭和51年	明造 重吉	瑞宝章 5等
52	井達 岸松	瑞宝章 5等
55	山田 森吉	瑞宝章 4等
56	堀 重吉	黄綬褒章
57	西上 重吉	黄綬褒章
58	正次郎 實	黄綬褒章
59	柳田 弦市	瑞宝章 5等
62	堀 實	瑞宝章 5等
63	岩城 賢治	黄綬褒章
63	酒部 龍三	黄綬褒章
平成1年	炭谷 恒三	黄綬褒章
2	永田 清	黄綬褒章
2	木下 正次郎	瑞宝章 5等
3	村瀬 和夫	黄綬褒章
3	本田 国男	瑞宝章 5等
4	森田 吉一	黄綬褒章
4	岩城 賢治	黄綬褒章
5	杉谷 佳春	黄綬褒章
6	山田 春定	黄綬褒章
7	白松 幸次	黄綬褒章
8	岡 修一	黄綬褒章

全国沖合いかつり漁業協会 副会長
但馬海区漁業調整委員会 委員
兵庫県信用漁業協同組合連合会 理事
兵庫県漁業共済組合 理事
但馬漁船保険組合 組合長理事
兵庫県漁業協同組合連合会 理事
兵庫県漁業信用基金協会 理事
水産振興の功績
一、地域の水産振興に関する功績
二、水産系統運動の発展に関する功績
三、漁業調整に関する功績
川越氏は自ら漁業経営の傍ら、昭和五十年
三月に浜坂町漁協理事に就任、さらに昭和六
十三年に専務理事に就任し、同漁協の運営に
尽力され、また平成五年には周囲の絶大な要
請により組合長理事に就任。生来の企画力と
活性化や組合経営基盤の強化を推進されまし
た。
また、但馬漁船保険組合長理事・兵庫県漁

連理事・兵庫県信用基金協会理事等の水産系
統運動の枢要にあつて、水産業の振興に貢献
された功績は計り知れませんが、今後のさらな
る発展のために、その手腕に期待が寄せられ
ています。

豊漁を願って稚魚を放流！ 【家島・坊勢漁協】

このほど、家島・坊勢の両漁協では、ヒラメ
の稚魚十一万匹を放流しました。この放流は
漁獲高の減少が目立ちはじめた十数年前から
毎年行っており、家島群島周辺の沖合で放流
しています。ヒラメは海底が砂地で餌が豊富
であれば定着性が高く、この数年は安定した
漁獲があり稚魚放流の成果が現れているもの
と思われまます。この稚魚は香川県の養殖業者
が飼育した生後三ヶ月のもので、体長十五セ
ンチに生育しており、両漁協と家島町が約一
千四百万円で購入しました。三隻の漁船に積
み込み家島群島周辺の沖合に至り、生け簀か
ら容器に移し次々と放流しました。稚魚が順
調に成長し、戻ってくるように願っています。



躍動する海
活動する

神鋼製魚礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業 株式会社

本社 〒660 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06)418-3797 FAX (06)418-2423

『大阪湾クリーン作戦』(第十四回)

の実施について

第五管区海上保安本部は、第三港湾建設局、大阪湾沿岸の各地方自治体、各種団体に呼びかけ、環境月間の六月一日から六月三十日までの一か月間、『大阪湾クリーン作戦』を実施し、大阪湾の海洋環境の改善を図るほか、海洋環境保全思想の高揚に努めます。これは、例年実施しているもので、今回は十四回目です。

昭和五十九年から始まった本作戦は、各種PR活動と大阪湾の海岸、防波堤付近及び海面のごみ並びに大阪湾に流入する河川のごみの一掃浄化運動を、各機関・団体が一体となり集中的に実施しているもので、その概要は次のとおりです。

- ① PR活動
 - (1) PR活動
 - ① 広報用ポスター(別掲)を作成し、大阪・神戸のJR等鉄道の主要駅構内、フェリー乗場等広く掲示し、一般の人々に大阪湾の浄化について理解と協力を求めます。
 - ② 旅客船・カーフェリーでは、ごみを海に投棄しないよう船内放送で呼びかけ、海洋環境保全の大切さを乗客に訴えます。
 - ③ 明石海峡大橋工事現場では、橋脚等に「大阪湾クリーン作戦実施中」の大幅断幕を掲示し、通航する船舶に本作戦をアピールします。
 - ④ 第五管区海上保安本部大阪湾海上交

通センターでは、FAX情報の提供に際して、「大阪湾クリーン作戦実施中」のメッセージを入れます。

- ⑤ 六月二日、大阪・神戸港で、各関係機関所属船舶と五本部八尾航空基地所属のヘリコプターが、海上パレードを実施します。
- (2) ごみの回収(海浜清掃等)
 - ① 巡視船艇のほか、第三港湾建設局・各地方自治体港湾局・各港の清港会の所属船、漁船などが協力して、大阪湾内(港内を含む)の浮遊ごみの回収を行います。
 - ② 各機関、関係自治体等が協力して海・河川敷等のごみの回収に当たります。
 - ③ 釣船業者・渡船業者・釣り団体・ヨットクラブ・マリナー等が、防波堤・釣り場及び海岸のごみの回収を行います。
 - ④ 大阪地区スクーバダイビング安全対策協議会、兵庫地区スキューバダイビング安全対策協議会等が、海水浴場・釣り場等の海底ごみの回収を行います。

- 二、参加機関(六十七機関・団体)
 - ・港湾建設局関係(第三港湾建設局・同神戸港湾工事事務所・同和歌山港湾工事事務所・大阪港湾空港工事事務所)
 - ・海上保安庁関係(第五管区海上保安本部・大阪海上保安監部・岸和田海上保安署・堺海上保安署・神戸海上保安部・西宮分室・関西空港海上警備救難部・

- ・八尾航空基地・和歌山分室)
- ・港湾管理者関係(大阪府港湾局・兵庫県港湾課・大阪市港湾局・神戸市港湾整備局)
- ・大阪市下水道局
- ・清港会(大阪府清港会・大阪府清港会・(株)神戸清港会)
- ・大阪湾海水汚濁対策協議会(湾岸三府県、二十二市町で構成)
- ・(株)瀬戸内海環境保全協会(瀬戸内海沿岸四十団体で構成)
- ・大阪府海域美化安全協会(大阪府・大阪府漁連・泉州銀行・関西国際空港・関西電力・大阪ガス・新日本製鐵堺製鐵所・竹中工務店・大林組・コスモ石油堺精油所・南海電鉄)
- ・漁業協同組合連合会(大阪府漁業協同組合連合会・兵庫県漁業協同組合連合会・和歌山県漁業協同組合連合会)
- ・(財)海上保安協会(神戸地方本部・大阪支部・岸和田支部・堺泉北支部・神戸支部・和歌山下津支部)
- ・本州四国連絡橋公団(第一建設局垂水工事事務所)
- ・旅客船協会(近畿旅客船協会・神戸旅客船協会)
- ・フェリー協会(大阪フェリー協会・神戸フェリー協会)
- ・(財)関西小型船安全協会
- ・ヨットハーバー・マリナー関係(大阪港開発技術協会)
- ・大阪北港ヨットハーバー・二色淡輪ヨットハーバー・二色ヨットハーバー・神戸市ヨットハーバー・(株)関西ヨットクラブ・サントピアマリナー・鳴尾マリナー・KKシマブンマリナーサービス・新浜寺マリナー(株)・高石マリナー



問い合わせ先
海上環境課
〇七八一三九一―六五五一
内線二七二 竹石

- ・(株)日本海洋少年団連盟(大阪府連盟・兵庫県連盟)
- ・釣船・渡船組合等(大阪釣船業協同組合・阪神釣船業協同組合・東神戸渡船組合・神港渡船組合・尼崎船舶サービース)
- ・各種釣団体(財)日本釣振興会・(株)大阪府釣団体協議会・(株)兵庫釣団体協議会・尼崎水交クラブ・洲本海友クラブ)
- ・スキューバダイビング安全対策協議会等(大阪地区スクーバダイビング安全対策協議会・神戸地区スキューバダイビング安全対策協議会・淡路ダイビングクラブ)
- ・週刊釣りサンデー
- ・京都府土木建築部河川課
- ・奈良県土木部河川課

アマゴとヤマメ

(上)

皆さんは、アマゴとヤマメの違いについてご存じですか。最近ルアーやフライフィッシング等の溪流釣りブームのために、ご存じの方も多いと思います。では、写真の魚はどちらだと思えますか。残念ながらカラーでないとは判別は困難ですが、これはアマゴです。

アマゴとヤマメの見た目の大きな違いは、体の側面に朱点があるかないかです。

これから、アマゴとヤマメについて少し詳しく述べ、その後兵庫県内におけるアマゴとヤマメに関する問題点について紹介したいと思います。

一、分布

アマゴの自然分布は、神奈川県以西の本州太平洋側、四国全域及び九州の福岡県と大分県の瀬戸内海に注ぐ河川です。

一方、ヤマメの自然分布は、アマゴの分布域と沖縄県を除く地域です。

兵庫県での分布は、中国山脈の分水嶺を境にして、瀬戸内海に注ぐ川にはアマゴが、日本海に注ぐ川にはヤマメが生息

していました。しかし、丹波地方(特に氷上郡)においては、分水嶺が低いためにアマゴとヤマメがもともと混在していたようです。

二、形態

アマゴもヤマメも体側に黒い帯のようなパーマークという模様が存在し、背中には小さな黒点が多数あります。また、アマゴには体側に朱点が散在しているのが特徴です。

産卵期が近づくと、雄は体色が黒すみ、上顎の先端が下に曲がって怖い顔つきになります。雌は体色も顔つきもあまり変化せず、この時期の雄と見比べると、とても上品に見えます。このような特徴は皆さんがよく知っているサケと同じです。

三、生態

アマゴもヤマメも一生川で生活する河川型と、サケのようにある時期を海で生活する降海型の二種類があるのです。

(1) アマゴ

河川型のことを「アマゴ」、降海型のことを「サツキマス」といいますが、

同一種です。十〜十一月が産卵期であり、河川では水生昆虫や水面近くを飛んだり水中に落ちた陸生昆虫を主食としますが、甲殻類や小魚も食べます。アマゴはこのまま河川で成長を続け、

満二歳で約二十cmになり、産卵します。一方、サツキマスは、満一歳前後から銀化(体が銀色になること)し、十一月頃から川を降り始めます。海に降りたサツキマスは沿岸域で甲殻類、イカナゴ、イワシなどを食べて急速に成長し、翌年の五月頃(サツキが咲く頃)に体長約三十五cmにもなって川に帰ってきます。川に入ったサツキマスは、上流域まで遡り、大きな淵で産卵期までを過ごします。

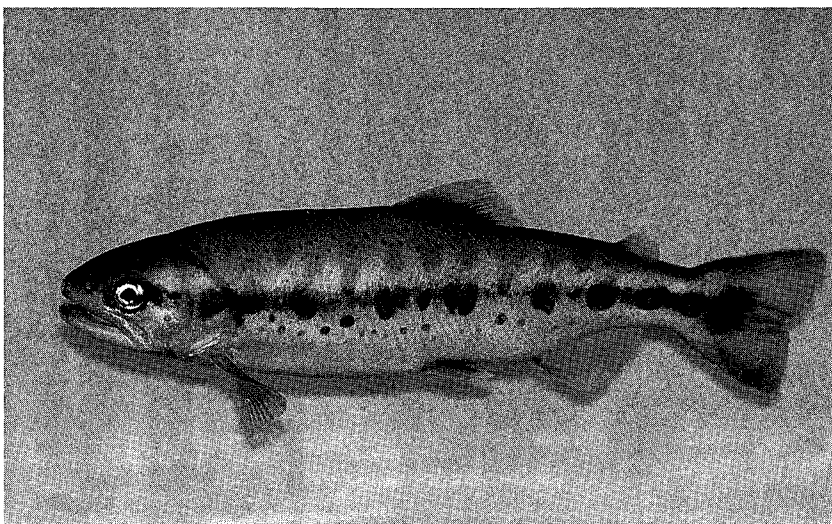
(2) ヤマメ

河川型のことを「ヤマメ」、降海型のことを「サクラマス」といい、同一種です。川での生活は、アマゴ、サツキマスと同

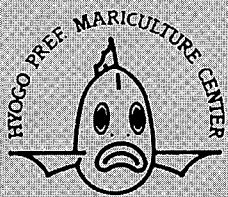
じです。しかし、サクラマスは、満一歳の四月頃に降海を始め、一年間海で生活し翌年の四月頃(サクラが咲く頃)川に帰ってきます。つまり、産卵するのは満三歳です。海での生活がサツキマスに比べて長いので、川に帰ってきたサクラマスは体長が五十〜六十cmと大きくなるのです。

つづく

(次号は兵庫県における問題点を考えます)



アマゴ?ヤマメ?



栽培漁業センターです

105



農・水産物を通した 交流始まる

坊勢漁協婦人部（会長・小林まり 四百一名）は、三年前から毎年、姫飾地区生活改善実行グループ（会長・安永ゆり 百四十二名）と交流会を開いています。これまでは加工技術や情報交換など、その場限りの交流でしたが、昨年十二月の会に生活改善グループから野菜や農産加工品の直売についての提案がありました。そこで、婦人部と生活改善グループの役員間で数回の打ち合わせの結果、新鮮な農産物と水産物を介した交流会の“ゴーサイン”となりました。

今回は、私が勤務する但馬栽培漁業センターにおけるナホトカ号重油流出事故での対応についてお話ししたいと思います。但馬栽培漁業センターでは重油漂着の可能性が伝えられた一月八日から二十四時間体制での警戒に入りました。生き物を飼育しているため、常時ポンプにより海水を汲み上げる必要があるのですが、もしここに重油が大量に混入した場合、飼育中の生物はもちろんのこと、ポンプ、濾過槽等の施設も無事ではすまないと考えられたからです。水の汲み上げを止めれば施設は保護できますが、長時間になれば飼育中の種苗は生きられず、生産に重大な支障がでます。結局、飼育中の種苗を守りながら施設を保護するには、二十四時間体制で重油の漂着を監視し、状況に応じて臨機応変に対応するしかなかった訳です。水を取り込む取水口の周辺には二重にオイルフェンスを張

り、二見、津名のセンターから夜間警戒、重油回収に応援を頼みました。また、但馬水産事務所、水産試験場など多くの方々の助けもいただきました。直径一メートルを越えるような油塊がいくつもうち寄せられたり、大時化のためオイルフェンスがすべて防波堤に打ち上げられるなど緊張する場面が何度もあり、実際に若干の重油が濾過槽に入っているのが確認されたこともありましたが、しかし幸いなことに、施設の運転や種苗の生命に関わるような状況には至りませんでした。

一月終盤頃から油塊が見られることもなくなり、徐々に警戒を解き通常業務に戻りました。ただし、現在（五月上旬）でも時化した時には若干の油膜が取水系統に侵入し、完全に水質が回復していないことを思い知らされます。卵から稚貝、稚魚という極めてデリケートなものを扱う栽培センターとしては

心配の種が尽きないところです。

五月一日現在、二見の兵庫県栽培漁業センターではヒラメの生産中、また津名事業場でもヒラメの試験生産が行われています。ここ但馬栽培漁業センターではヒラメの生産、ハタハタの試験生産を終え、クロアワビ、サザエを平板飼育中、クロソイの試験生産も始まっています。

今回のような突発的な事故は、形は違っても、いつ、どこで発生するかわからないものです。様々な事態に迅速に対応できるように施設管理、飼育技術などに、より厚みを増していかなければと考えています。最後になりましたが、今回の事故に際して多くの方々から暖かいご支援、お見舞いをいただきましたこと、職員一同心からお礼申し上げます。

（兵裁協 根本 拓史）

去る四月十七日の初めての「交流祭り」には、生活改善グループ員と生産農家等十一名が坊勢島へ赴き、赤玉卵やバラ、タケノコ、野菜・花の苗などの直売市が立ちました。新鮮さと旬の味が目を引いたのか、追加注文を受ける品もあるほどの売れ行きでした。併せて姫路産米・キヌヒカリのご飯とタケノコの佃煮、漬け物の試食も行われ、新鮮なおいしさを漁家の方にしっかり実感してもらいました。今後、毎月「交流祭り」を開く予定です。

二回目は、漁協婦人部の代表が日頃は目にする事の少ない農業の生産現場（イチゴやチンゲンサイなどのビニールハウス栽培）で、成育中の農産物にふれる機会が計画されています。農業を理解してもらおうと共に野菜不足

になりがちな漁家に野菜の消費拡大をしてもらうことも目的の一つです。

今は、暗中模索の段階ですが、お互いの生産現場を理解し、農水産物を通しての交流が、お互いのより豊かな暮らしに結びつくに違いありません。



（姫路農業改良普及センター 山口 千晴）

漁海況情報

海況 第905号
漁況 第904号

兵庫県立水産試験場

海況

△概況▽ 五月初めの高気温の影響で、播磨灘の表層水温は十七・〇℃と平年に比べはなはだ高い値を示している。塩分は、表層で三十二・五、中層、底層で三十二・六と先月に比べやや上昇し、いずれの層も平年よりやや高い値を示している。透明度は、先月に比べ一m高くなり、平年並の値を示している。播磨灘北部沿岸では先月に引き続き小型珪藻のスケルトネマやキートセロスが発生しており、灘中央部から南部にかけては渦鞭毛藻類が見られる。栄養塩類濃度は先月に引き続き低い値を示している。

△水温▽ 播磨灘の表層は平年に比べはなはだ高い値であるが、10m層の十五点平均値は十四・三℃で平年よりやや高い値、底層は十二・九℃で平年並の値である。四月の大阪湾西部の10m層では十二・八℃と平年よりやや高い値、紀伊水道北部では十三・七℃と平年並の値であった。

△透明度▽ 播磨灘の透明度は先月に比べ一m上昇し、灘十五点平均値で六・五mと平年並の値を示している。四月の大阪湾西部では五・八m、紀伊水道北部では六・四mと、いずれも平年よりやや低い値を示していた。

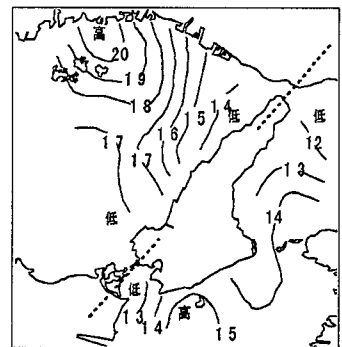
△プランクトン▽ 播磨灘北部沿岸ではキートセロス、スケルトネマ、ニッチア等の小型珪藻類が発生している。灘中央部から南部にかけてはシャイロディニウム等の渦鞭毛藻類が見られる。マヒ性貝毒原因種のアレキサンドリウム属プランクトンは認められない。四月の大阪湾西部及び紀伊水道北部では三月に引き続きノクチルカが多く発生していた。

△栄養塩▽ 播磨灘の溶解態無機窒素濃度は、表、中、底層とも平年よりやや低い値となっている。一方リン及び珪酸濃度は平年並の値となっている。

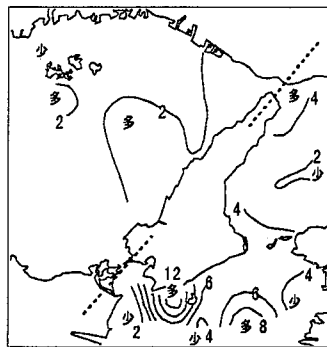
△小型底曳網▽ 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、ハリイカ、シャコが主に漁獲されている。紀伊水道北部では、ハリイカ、マダコ、テナガダコが漁獲されている。

△一本釣・曳縄釣▽ 明石海峡及びその周辺海域では、シロギス、マコガレイ、スズキが漁獲されている。紀伊水道北部では、マダイ、スズキなどが漁獲され、サバが釣れた。

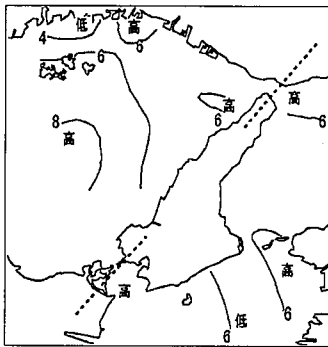
水温(表層水、℃)



窒素濃度(μgat/l)



透明度(m)



水温、窒素濃度および透明度の水平分布(大阪湾および紀伊水道のデータは平成九年四月十四～十五日調査分)

海区漁業調整委員会だより

四月二十日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会協議会を瑞宝園で開催

一、区画漁業の一斉切替のスケジュールについて

瀬戸内海の区画漁業権一四一件が平成十年八月三十一日に免許の存続期間が満了するので、同年九月一日で一斉切替するまでのスケジュール及び事務手続について水産課から説明が行われた。

二、資源管理型漁業の推進と水産業の振興について

このことについて水産課長から説明が行われ、その後、委員及び水産課間で意見交換が行われた。

四月二十二日

但馬海区漁業調整委員会委員協議会を香住町漁業協同組合役員会議室で開催

一、小型いかつり漁業(県内船)の許認可取扱方針について

当該方針案の策定スケジュールについて水産課から説明がなされた後、現在美方郡の要望内容について調整中であるとの報告がなされた。

二、スルメイカを漁獲可能量制度の対

象とすることに關する都道府県説明会の概要等について

当該制度へ移行するにあたっての要点等について水産課から説明がなされた後、本件に関する県の意見をどうするかについて協議。その結果移行には反対であるが、移行するところであれば、本県漁業者に影響の少ない形で県の意見を出すことになった。

三、全漁調連総会の対応について

五月十四日に開催される当該総会は、片山副会長が出席することを決定するとともに、議案対応については副会長に一任することを申し合わせた。

四、平成九年度小型いかつり漁業の取締体制について

水産課から去年比倍の用船取締を実施する計画である等の報告がなされた。

五、小型いかつり漁業に係る京都府との入漁協定について

当該協定内容について水産課から報告がなされた後、交渉経過等について、入漁日の六月一日への移行が難しいので入会海域の設定を要望した等の意見交換がなされた。

六、他府県小型いかつり漁業の許認可取扱方針等について

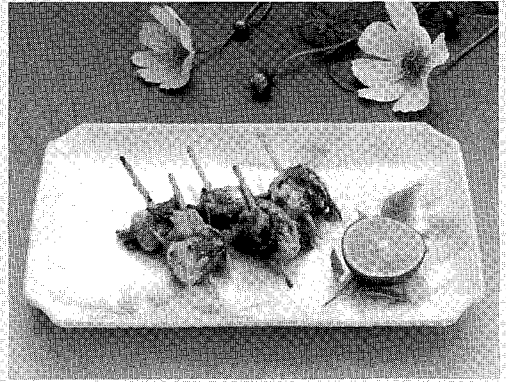
山形県、新潟県、福井県、島根県の当該方針及び隠岐海区の承認漁業申請方法について報告がなされた。

◆材料・分量◆

イワシ(大)..... 8匹
 ねぎ..... 1本
 生姜..... 20g
 塩..... 適量

油..... 適量
 アルミホイル
 (練り味噌)
 味噌..... 50g
 酒..... 大さじ2
 みりん..... 大さじ2

●イワシのねぎ生姜焼き●



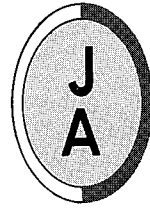
室津浦漁協婦人部

- ① イワシは、三枚におろし、海水程度の塩水に約二十分間浸す。
- ② ねぎ、生姜は千切りにする。小鍋に練り味噌の材料を入れ中火にかけ、とろりとする程度に煮つめる。
- ③ イワシの水気をふき、皮を下にしてひろげ頭のほうにねぎと生姜をのせて、クルッと巻き、楊枝でとめる。
- ④ アルミホイルに油をぬって、③を並べオーブンで焼き、中まで火が通ったら、練り味噌をぬってもう一度焼いて器に盛る。

旬の美味い話 ⑤2



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



設立がつつく大学生協
 「甲南女子大学生協」初の新学期

眼下にひろがる美しい神戸の街を眺める甲南女子大学に生協が設立したのは昨年八月。一番正門に近い第四学生会館に生協の書籍購買部、サービスカウンター、食堂があります。ここで多くの学生たちが談笑するなど楽しそうに過ごしています。四月中旬、まだ初々しい新入生の制服がひかる一方で、就職活動に取り組んでいる四年生などが入り交じり、桜の開花とともに春を思わせています。

組合員が希望や苦情を自由に書いた「一言カード」の一枚一枚に、生協からの回答を付けて掲示板にはってあります。これらのメッセージには、組合員の「私たちがつくった生協だから」「私たちの生協をより良くしたい」という願いが込められたものばかりです。

生協の設立は、より良い学園生活を指す学生自治会の主要な取り組みのひとつでした。念願の生協が設立された今も、学生自治会と生協はお互いに協力し学園生活の向上に努めています。

四千人余の組合員を有する甲南女子大学生協

広域10JA合併へ向けて
 「平成9年度事業計画を決定」



祝辞を述べられる貝原県知事

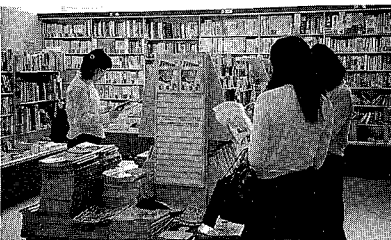
JA兵庫中央会、およびJA兵庫経済連、JA兵庫共済連は三月二十七日、県農業会館で臨時総会を開きました。

総会に先立ち、平成八年度兵庫県JA機関紙コンクール表彰を行い、優秀賞にJA北はりま、JAたじま、JAささやま、奨励賞にJA揖龍、JA神崎郡北、企画賞にJA稲美野をそれぞれ表彰しました。

そして、主催者を代表して今井中央会会長があいさつをした後、来賓祝辞として貝原兵庫県知事、川口近畿農政局長よ

は、県内の大学生協では、関西学院大学生協、神戸大学生協、甲南大学生協に次ぐ大きな規模になります。

専務理事の隅田幸博さんは、「まだ生協設立より数カ月で、店舗オペレーションと事業の確立を進めています。学内の福利厚生事業の状況としては、書籍購買の販売事業については生協へ一元化されましたが、食堂事業やテキスト販売等につきましても、他業者との競合関係にあります。組合員・大学の信頼を得られる生協を目指し、経営を早期に安定させることが重要課題となっています」と抱負を語られました。



甲南女子大学生協の店舗内のようす

り激励のあいさつを頂きました。

中央会の議事については、平成九年度の事業計画および歳入・歳出予算の設定について、また、役員候補の補欠選任について議案どおり可決されました。

JA兵庫中央会の平成九年度の重点事業計画は次のとおりです。

- ①平成十二年度を目標とする広域十JA合併の推進と、JAグループを通ずる組織・事業の合理化、効率化を進めるため、本県JA組織整備の方策を推進します。
- ②二十一世紀に向けたJAのビジョンづくりと、徹底したJA経営の合理化、効率化、健全化を進めるとともに、事業低迷を打破する事業活性化対策を講じます。
- ③食糧法のもとで、米の需給と価格の安定をめざし、諸対策を講じつつ水田営農の再編を進めるとともに、JAに期待される事業分野として、高齢者福祉活動や農と住の調和した町づくりを支援します。

●サンテレビの

こちら海です



スノーケリングの皆さんと(竹野)



解禁になったばかりのワカメ切りに出漁(釜屋)



魚介類の海賊焼(浜坂)
浜坂旅館民宿組合の皆さんと

'97.5月11日放送
(第1024回)

ロケだより

但馬ぶらり寄り道

～兵庫県・但馬海岸

各地より～

ロシアタンカー重油流出事故から約3カ月。兵庫県の『重油流出事故対策但馬地域連絡協議会』は、四月五日『砂浜では回収がほぼ完全に終了し、自然浄化に任せられるレベルに達した』として『回復宣言』を出しました。今回の『こちら海です』では、番組の制作にいつもご協力頂く但馬海岸の各市町村から『きれいな海に戻ったよ』と呼んでいる海辺をテーマに、今から一番いい季節を迎える但馬の魅力を実感から西へ元氣な但馬を見て頂きたい、そんな願いをこめてスーッと歩いてみました。

先ずスタートに立ったのは豊岡市の一番北東、と言つことは兵庫県の一番北東部の『神水岬』丘の上から見える海中は手にとるように海藻の揺らめきが見える但馬の海…。一安心の出発でした。豊岡ではマリンスポット『城崎マリワールド』へ、海獣王国とも言えるシーズーの人気者、イルカ・トド・アザラシのショーを堪能、お天気が良かったので海底観光グラスボートで沖の龍宮城へ。岩礁の龍宮城、一日のんびり磯遊びのスポットとしては最高。津居山港の夕方のセリにはポツポツ旬のアマダイ(グジ)のいい形の水揚げが盛ん真鯛も中々のイイ形が揃っていました。

円山川の屋形舟の川下りを満喫してお隣の竹野町へ。竹野町の竹野浜の付け根の猫崎半島の突端は兵庫県の最北部、原生林が国立公園の特別保護地区に指定されています。丁度春の赤い花とイカリ草が満開のいい時期でした。久し振りに聞いた竹野相撲甚句保存会の皆さんの相撲甚句に北前館の竹野の海の歴史が又々興味深く思ひ出されました。北前館の二階の海見える温泉は相変わらずの人気。但馬一の砂浜の

竹野浜や淀の洞門・はさかり岩など静と動のハイモニーが竹野の魅力です。竹野海中公園の大浦湾もホンタワラが茂り美しい海に。竹野は但馬で唯一朝日と夕日が望める町なのです。

そして但馬海岸の中央部の香住町は但馬で一番長い海岸線を持つ町。やっぱり遊覧船でリアス式海岸を海から堪能、何度見ても飽きない風景を暫し。山には石南花の花が満開。そして兵庫県一の生産量を誇る梨の花の受粉作業もピークの時、何度も但馬を訪れているはずなのに全山梨の白い花で真っ白っていままでもなかった見たい、潮風が梨の甘味を増してくれる隠し味。海の青さと砂浜の白さは、懸念もあつただけに一層コントラストの美しさに感激も一入のものがありました。安木の民宿のお料理にも磯のもの山のものを揃えた心尽くしに民宿ならではの味わいがありました。

最近テレビのドラマでも一躍有名になった釜の港を眺め余部の鉄橋を渡って鈍行電車で浜坂へ。浜坂は一年に一度ご開帳の相応峰寺の十一面観世音菩薩を拝見したい目的もありました。久しぶりの対面・やはり素晴らしい。釜屋の港から解禁になったばかりの天然ワカメ漁に。五月が最盛期のワカメ、未だ少し小振りですが成長は順調。磯見で鮑や栄螺も。六月の毎週土曜日に浜坂漁港で開催されるイベント『海賊焼』はこんな鮑や栄螺を丸ごと焼いて食べさせてくれる大人気のイベントなのです。俳句の春の季語は『山笑う』といいますが、但馬は『海笑う』がピッタリの旬の季節、これも土地に皆さんの海を守ろうと言う努力の賜、早期回復にコングラッチュレーション!!皆に語ります但馬の海を人々!!

1997年6月10日発行 通巻 488号
昭和32年10月18日 第3種郵便物認可

発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所

兵庫県漁業協同組合連合会
（財）兵庫県水産振興基金

〒652 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 652-2444 FAX 671-6695

定価80円(本体78円)